



# Interoperability Matrix Toolの概要

## Interoperability Matrix Tool

NetApp  
January 31, 2025

# 目次

Interoperability Matrix Toolの概要	1
Interoperability Matrix Toolを使用する	1
Interoperability Matrix Toolのホームページを使用する	2
一般的な検索の実行	3
ONTAP SANホストの簡易検索との連携	3
ソリューション検索の操作	4
リストと検索の操作	6
高度な検索の操作	6
Interoperability Matrix Toolを確認する	7
サブスクリプションを使用	8
通知の使用	8
保存された検索機能	8
「Can Not Find Config」の使用	9
Toolboxで使用可能なツール	9
ソリューションレポート	9
環境設定の操作	10
Interoperability Matrix Toolの検索ワークフロー	11
検索アシスタントの操作	11
検索テキストボックスの操作	11
絞り込み検索条件を使用	11
製品に対応する互換性のあるホストオペレーティングシステムを検索します	11
製品と互換性のあるWindows Serverホストを検索する	12
HBAカードとの互換性の確認	13
特定の構成を検索し、製品のアップグレードまたはダウングレードのサポート状況を確認する	13
結果の操作	14
製品間でエンドツーエンドの互換性を構築	15
ポリシーとガイドラインを確認する	15
What Ifを使用	16
互換性を判断するためのActive IQ相互運用アドバイザツール	16
問題を報告する	16
検索条件を定義して入力する	17
検索条件にコンポーネントを追加	17
検索条件にソリューションを追加	18
検索条件に構成名を追加する	18
保存された条件、最近の検索、および構成を操作する	19
検索条件を保存する	19
保存した検索条件を他のユーザーと共有	19
保存した条件をロードします	21
保存した条件の編集	21

保存した条件の削除	21
構成を保存	22
構成にサブスクライブ	22
サブスクライブ済み設定のサブスクライブ解除	23
保存されている設定のロード	23
保存されたタグから構成を削除	23
タグ名の削除	24
最近の検索を保存する	24
最近の検索条件の表示	24
検索条件の絞り込みを使用して互換性を検索する	26
互換性に関する警告	26
[Refine Search Criteria]ページで互換性を確認します。	26
カテゴリへのフィルタの適用	27
検索条件の変更	27
URLの生成	27
Interoperability Matrix Toolの結果を理解して使用する	29
サポートされる構成検索	29
行比較を使用	30
選択した構成のエンドツーエンドビューを作成する	30
構成結果のエクスポート	31
What Ifの使用方法	32
アップグレードまたはダウングレードするコンポーネントを選択	32
ストレージソリューション、カテゴリ、またはコンポーネントのサブスクライブ	33
ストレージソリューションのサブスクライブ	33
カテゴリのサブスクライブ	34
コンポーネントにサブスクライブ	34
Interoperability Matrix Toolに関する問題のトラブルシューティング	36
詳細情報	37
法的通知	38
著作権	38
商標	38
特許	38
プライバシーポリシー	38

# Interoperability Matrix Toolの概要

NetApp Interoperability Matrix Tool (IMT) はWebベースのアプリケーションです。IMTでは、NetAppで指定された標準および要件を満たすNetApp製品およびコンポーネントの構成を検索できます。IMTは、構成のリポジトリを管理し、サポートされている構成情報に簡単にアクセスできる使いやすいインターフェイスを提供します。

IMTには、NetAppサポートサイトから次のいずれかの標準ブラウザを使用してアクセスできます。

- Windowsの場合：
  - Chrome NおよびN-1
  - Mozilla Firefox NおよびN-1



Nは最新バージョンを表します。

- Internet Explorer 11およびEdge
- Macの場合：

- Chrome NおよびN-1
- Mozilla Firefox NおよびN-1
- Safari 8以降



Interoperability Matrix Toolでは、特定のユースケースを簡易化するために、条件付きのURLリンクを設定できます。別のツールのリンクをクリックしてIMTを開くと、ソリューションと特定のコンポーネントが事前に選択された状態で、ホームページではなくプレイグラウンドページが表示される場合があります。

## Interoperability Matrix Toolを使用する

Interoperability Matrix Tool (IMT) は、Webベースのアプリケーションです。さまざまなソリューション、構成、コンポーネント、カテゴリを使用して、製品の互換性を検索できます。

このツールは、簡単に操作してわかりやすくするために、条件の入力、検索条件の絞り込み、\*結果\*の3つのページに分かれています。最初のページで検索条件を入力する必要があります。検索条件に基づいて、\*検索条件の絞り込み\*ページで製品の互換性を確認できます。このトピックでは、IMTの使用方法について簡単に説明します。

結果は\*結果\*ページで確認できます。このツールを使用して、コンポーネントの検索、選択、構築条件の作成、製品の互換性の表示を行うことができます。

次のタスクを実行できます。

使用するページ	実行できるタスク
条件を入力	検索条件を入力し、ソリューション、コンポーネント、構成、カテゴリを検索します。ソリューション名がわかっている場合は、* ONTAP SAN Host Simplified または Solution Search 機能を使用してソリューションを検索できます。コンポーネント名がわかっている場合は、List and Find または Advanced Search *機能を使用してコンポーネントを検索できます。
検索条件の絞り込み	製品の互換性のあるソリューション、コンポーネント、構成、カテゴリについて、より明確な「はい」または「いいえ」の答えを見つけてください。最初のページに入力した初期条件を、*[基準の変更]*または*別の方法を試してください*を使用して変更することができます。各カテゴリのコンポーネントにフィルタを適用して、製品に最適な構成を見つけます。[すべてクリア (Clear All) ]または[元に戻す (Undo) ]アイコンを使用して適用したフィルタを削除します。
結果	2ページ目の* Continue 、>*アイコン、またはスプリッタをクリックした後、* Results *ページを表示します。構成のコンポーネント、メモ、履歴の詳細の表示、検索結果のソート、選択した検索条件の表示、検索条件の変更、検索結果のフィルタリング、およびMicrosoft Excelシートへの検索結果のエクスポートを行うことができます。

## Interoperability Matrix Toolのホームページを使用する

Interoperability Matrix Tool (IMT) のホームページでは、\* ONTAP SANホストの簡易化\*、ソリューションの検索、リストと検索、\*高度な検索\*を使用できます。

- Set as Default \* starを使用して、これらのオプションをデフォルト検索として設定できます。いずれかのオプションをクリックすると、該当するページが開き、互換性のある構成が表示されます。



以前に保存した検索を検索するには、保存した検索\*メニューを使用します。必要な構成が見つからない場合は、[\*Can Not Find Config?]\*メニューをクリックして問題を報告してください。

# 一般的な検索の実行

Interoperability Matrix Tool (IMT) のホームページにあるカードを使用して、\* ONTAP SAN Host Simplified、Solution Search、List and Find、Advanced Search \*などの一般的な検索を実行します。

IMTを開くと、最も一般的な検索タイプがホームページに表示されます。

- \* ONTAP SANホストの簡易化\*
- ソリューション検索
- リストと検索
- 詳細検索

のホームページでは、を視聴したり開いたりする ["Active IQアドバイザー"](#) こともできます ["トレーニングビデオ"](#)。

## ONTAP SANホストの簡易検索との連携

ONTAPバージョンとフラッシュまたはファブリックストレージバージョンの組み合わせの互換性を確認します。関連する各コンポーネントの互換性検索をさらに絞り込むことができます。

### タスクの内容

SAN上のフラッシュストレージデバイスまたはファブリックストレージデバイスと、使用するONTAPバージョンおよびその他の関連コンポーネントとの互換性を確認できます。\*エキスパートビュー\*または\*初心者ビュー\*のいずれかを選択できます。



オプションをクリックすると、**IMT**を開くたびに ONTAP SAN Host Simplified \*検索が自動的に開きます。

### 手順

1. ホームページで\* ONTAP SAN Host Simplified \*をクリックします。
2. 使用するビューを選択します。
  - a. 詳細な条件オプションを表示するには、\*エキスパートビュー\*をクリックします。
  - b. [ガイド付き表示 (Guided view)]\*をクリックして、簡略化された条件オプションとガイド付き条件オプション
3. [初心者向けビュー]\*で、表示されている検索条件オプションを選択します。
  - a. 選択せずに次の構成部品に移動するには、スキップ\*をクリックします。必要に応じて[スキップ解除]\*をクリックすると、コンポーネントに戻ることができます。
  - b. 完了したら、\*[結果を表示]\*をクリックして、検索条件でサポートされている構成を確認します。
4. \*エキスパートビュー\*で、さまざまな構成要素に使用する検索条件を選択します。選択するたびに残りの

条件が調整されるため、左から右に移動することをお勧めします。コンポーネントごとに選択する必要はありません。

- a. 完了したら、\*[結果を表示]\*をクリックして、検索条件でサポートされている構成を確認します。
5. また、\* ONTAP SAN Host Simplified \*の一部として、次の操作を実行することもできます。
- a. ブックアイコンをクリックすると、選択したポリシーとガイドラインが表示されます。
  - b. チェーンアイコンをクリックすると、他のユーザーと共有できる共有可能なURLが生成されます。
  - c. [元に戻す (Undo) ]アイコンを選択すると、すべての選択がクリアされ、再度開始されます。
6. 結果画面では、次の操作を実行できます。
- a. 構成に関する詳細、アラート、および通知情報を表示します。
  - b. この検索をお気に入りにするには、星のアイコンをクリックします。設定に名前を付けて説明します。これは保存された検索になり、\*保存された検索\*メニューから表示できます。ここで構成をサブスクライブすることもできます。これにより、変更が行われたときに通知が送信されます。購読している場合は、\*購読\*メニューにも表示されます。
  - c. [Build End to End View]にカーソルを合わせると、サポートされているその他のソリューションが表示されます。
  - d. 構成部品を変更し、他の互換性オプションを確認するには、\* What If \*をクリックします。

## ソリューション検索の操作

さまざまなストレージソリューションを検索したり、検索条件にソリューションを追加または削除したりできます。[ソリューションの検索]ページ内の検索テキストボックスを使用して、特定のソリューションを検索できます。アクセス頻度の高いソリューションは、\*[ソリューション検索]\*フィールドに表示されます。

### タスクの内容

[ソリューション検索]ページには、[ソリューションカタログ]タブと[マッピングアシスタント]タブがあります。[マッピングアシスタント]タブで、[カテゴリ別マップ]\*または[ソリューション別マップ]\*のいずれかを選択すると、選択したソリューションのカテゴリを表示できます。

#### ソリューションカタログ

\*ソリューションカタログ\*タブでは、フィルタバーを使用して\*フィルタソリューション\*を実行できます。

また、必要に応じて\*[Include PVR Required]、[EOS]、[Obsolete configurations]\*を選択することもできます。

#### マッピングアシスタント

次の2種類の作業領域モードがあります。

- カテゴリ別マップ：リストされたカテゴリからカテゴリを選択し、選択したカテゴリを含むすべてのソリューションを有効にすることができます。有効なソリューションはリストの一番上に表示されます。1つまたは複数の有効なソリューションを選択して追加できます。[カテゴリの検索]テキストボックスを使用して、特定のカテゴリを検索できます。
- ソリューション別マップ：リストされたソリューションからソリューションを選択し、リストの一番上に

有効なソリューションを表示して、選択されたソリューションを含むすべてのソリューションを有効にすることができます。1つまたは複数の有効なソリューションを選択して追加できます。[検索ソリューション]テキストボックスを使用して、特定のカテゴリを検索できます。

また、必要に応じて\*[Include PVR Required]、[EOS]、[Obsolete configurations]\*を選択することもできます。

完了すると、[選択したストレージソリューション]\*で選択した項目が表示されます。[View Refine Search Criteria]または[Skip to Results]\*をクリックします。

## ガイド付き検索

\*ガイド付き検索\*は、ソリューションを選択すると有効になります。\*ガイド付き検索\*には、条件をさらに絞り込むためのガイド付きワークフローが用意されています。

## 手順

1. ホームページの\*[ソリューション検索]\*をクリックします。
2. 使用するビューを選択します。
  - a. [エキスパートビュー (Expert view) ]\*をクリックすると、詳細な条件オプションが表示されます。
  - b. [ガイド付きビュー (Guided view) ]\*をクリックして、簡略化された条件とガイド付き条件のオプションを表示
3. 初心者ビュー\*で、表示されている検索条件オプションを選択します。
  - a. 選択せずに次の構成部品に移動するには、スキップ\*をクリックします。必要に応じて[スキップ解除]\*をクリックすると、コンポーネントに戻ることができます。
  - b. 最初の5つを選択したら、[詳細を表示]\*をクリックして、検索条件の絞り込みを続行します。前のビューに戻るには、[表示を減らす]\*をクリックします。
  - c. 完了したら、\*[結果を表示]\*をクリックして、検索条件でサポートされている構成を確認します。
4. \*エキスパートビュー\*で、さまざまな構成要素に使用する検索条件を選択します。選択するたびに残りの条件が調整されるため、左から右に移動することをお勧めします。コンポーネントごとに選択する必要はありません。
  - a. 完了したら、\*[結果を表示]\*をクリックして、検索条件でサポートされている構成を確認します。
5. また、\*ソリューション検索\*の一部として、次の操作を実行することもできます。
  - a. ブックアイコンをクリックすると、選択したポリシーとガイドラインが表示されます。
  - b. チェーンアイコンをクリックすると、他のユーザーと共有できる共有可能なURLが生成されます。
  - c. [元に戻す (Undo) ]アイコンを選択すると、すべての選択がクリアされ、再度開始されます。
6. 結果画面では、次の操作を実行できます。
  - a. 構成に関する詳細、アラート、および通知情報を表示します。
  - b. この検索をお気に入りにするには、星のアイコンをクリックします。設定に名前を付けて説明します。これは保存済み検索になり、[保存済み検索 (Saved Search) ]メニューから表示できます。ここで構成をサブスクライブすることもできます。これにより、変更が行われたときに通知が送信されます。購読している場合は、\*購読\*メニューにも表示されます。
  - c. [Build End to End View]にカーソルを合わせると、サポートされているその他のソリューションが表示されます。



- d. 構成部品を変更し、他の互換性オプションを確認するには、\*What If\*をクリックします。

## リストと検索の操作

構成要素のリストと検索（List and Find）作業領域では、構成要素に最適な構成を表示できます。

### タスクの内容

左側の\*コンポーネントエクスプローラ\*パネルを使用して、選択したコンポーネントの構成を表示します。右側のパネルにはソリューションが表示されます。各タブには、ストレージソリューションと、選択したコンポーネントを使用する構成の数が表示されます。List and Find Component Workare\*の緑の\*Logic\*トグルボタンがまたはに設定されている場合、単一のコンポーネントを含む構成を持つソリューションを検索できます。緑の\*ロジック\*トグルボタンが\*および\*に設定されている場合、選択したすべての構成要素を含む構成を含むソリューションを検索できます。同じコンポーネントタイプ内で複数のコンポーネントが選択されている場合、ボタンは\*または\*に設定されます。

### 手順

1. ホームページで\*[リストと検索]\*をクリックします。
2. \*コンポーネントエクスプローラ\*でコンポーネント名を検索するか、選択範囲を展開して\*リストとコンポーネントの検索作業領域\*にコンポーネントを追加します。



[リスト (List) ]および[コンポーネントの検索 (Find Component Workarea) ]\*にコンポーネントを追加した後、[次へ (Next) ]\*をクリックする前に、特定の有効なソリューションを選択できますExcelスプレッドシートまたはPDFでは、一度に1つのソリューションに対して最大3000行をエクスポートすることもできます。

3. をクリックすると、[結果]\*ページに複数のソリューションの構成でコンポーネントが使用されている場所が表示されます。コンポーネントのリストに最も互換性のある構成が表示されます。

## 高度な検索の操作

[詳細検索（Advanced Search）]\*を使用してさまざまな構成要素を検索し、検索条件から構成要素を追加または削除できます。\*詳細検索\*ウィンドウ内の検索テキストボックスを使用して、コンポーネントを検索できます。

必要に応じて、次のフィルタを使用できます。

- [限定サポートコンポーネントを表示しない]\*を選択すると、サポートが限定されたコンポーネントが結果に表示されなくなります。
- バージョンがサポートされているコンポーネントが結果に表示されないようにするには、\*[Do not show EOVS components]\*を選択します。

このページから、コンポーネントエクスプローラ、保存された条件またはコンフィギュレーションのロード、または\*検索アシスタント\*を使用することもできます。

# Interoperability Matrix Toolを確認する

Interoperability Matrix Tool (IMT) はWebベースのアプリケーションで、お使いのNetApp製品の互換性やサポートされる構成を検索できます。

次のタスクを実行できます。

使用方法	実行できるタスク
ホームページ	ONTAP SAN Host Simplified、Solution Search、List and Find、およびAdvanced Search を使用して検索し、互換性を確認します。トレーニング*ビデオおよび Active IQ相互運用性アドバイザー*への直接リンクを提供します。
ONTAP SANホストを簡易化	ONTAPバージョンとフラッシュ/ファブリックストレージバージョンの組み合わせの互換性を確認します。
ソリューションの検索	ソリューションを検索し、互換性を確認するための条件を追加します。
リストと検索	コンポーネントがさまざまな構成およびソリューション全体で使用されている場所を把握します。
高度な検索	コンポーネントを検索し、互換性をチェックするための条件を追加します。
サブスクリプション	以前にサブスクライブしたストレージソリューション、カテゴリ、コンポーネント*の構成を表示します。
通知	IMTの更新通知を表示します。
保存された検索	以前に保存した検索を開きます。
構成が見つかりません	IMTで検出できない構成をレポートする場合に使用します。
ツールボックス	お客様、パートナー、または社内NetApp *従業員としての役割に応じて、ツールにアクセスできます。
レポート	ソリューションの構成を* Complete Daily Exports レポートを使用してエクスポートするか、Component EOVS Summary *レポートを使用してサポート終了コンポーネントをエクスポートします。
設定	お気に入り*リストおよび検索*カテゴリのリストを作成します。これらのカテゴリは、* List and Find の Component Explorer *の上部に表示されます。
ヘルプ	IMTの最新リリースノートを表示するには、をクリックしてください。 <b>Interoperability Matrix Tool</b> のヘルプセットを表示するには、*オンラインヘルプ*をクリックしてください。[トレーニング]*をクリックして、 <b>Interoperability Matrix Tool</b> の使用方法を紹介するビデオを表示します。を参照してください " <a href="#">NetAppラーニングセンター</a> ". <b>Interoperability Matrix Tool</b> に関する問題の報告やフィードバックを行うには、[問題の報告]リンクをクリックしてください。IMTに関するよくある質問と回答を表示するには、[FAQ]をクリックしてください。可能な場合は、[データニシアチブ]をクリックして、IMTデータベースの計画されたクリーンアップを表示します。バージョンと著作権に関する声明を表示するには、IMTについて*をクリックしてください。製品で報告されたエラーと未解決のエラーを表示するには、*[既知の問題]*をクリックします。
ツアーに参加する	IMTを巡るガイドツアーをご覧ください。
<Your name>	IMTの*ログアウト*をクリックします。



ウィンドウのサイズを変更すると、すべてのページが応答するようになります。

## サブスクリプションを使用

[Subscription]リンクでは、\*[Storage Solution]、[Category]、[Component]\*にサブスクライブできます。特定のストレージソリューション、カテゴリ、またはコンポーネントをサブスクライブ済みの場合、サブスクライブ済みのソリューション、カテゴリ、またはコンポーネントに変更が加えられた場合にのみ、Eメールが送信されます。

次のサブスクリプションに関するEメールが送信されます。

1. ストレージソリューション: ステータスの更新に変更が加えられた場合、関連付けまたは関連付け解除されたカテゴリ、追加または削除された構成。
2. カテゴリ: コンポーネントがカテゴリに追加または削除されたとき。
3. コンポーネント: コンポーネントの表示名またはコンポーネントの状態が変更された場合。



選択した頻度タイプに応じて、Eメールが送信されます。2つの周波数タイプは次のとおりです。

- 即時: サブスクライブしたソリューション、カテゴリ、またはコンポーネントに変更が加えられた場合、すぐにEメールが送信されます。
- ダイジェスト: 購読しているソリューション、カテゴリ、コンポーネントに加えられたすべての変更を反映したメールが7日ごとに送信されます。

## 通知の使用

[通知]メニューには、現在の通知が表示されます。

## 保存された検索機能

[保存された検索 (Saved Search) ]メニューを使用して、さまざまなソリューションまたは構成をロードできます。このメニューを使用すると、以前に保存した検索結果、最近の検索結果、および保存された構成に移動できます。

[検索条件]タブには、保存した検索条件が表示されます。このタブでは、検索を共有したり、他のユーザーが自分と共有した検索を表示したりできます。[構成]タブには、保存した構成が表示されます。このタブでは、設定を共有したり、他のユーザーが自分と共有した設定を表示したりできます。

[最近の検索]タブには、最新の検索条件から最も古い検索条件まで、最新の30セットが表示されます。また、元のページを示す\*検索フロー\*もリストされます。これには\*リストと検索、ソリューションエクスプローラ、または詳細検索\*があります。条件は自動的に保存されます。このページには、保存済みまたは最近の検索の\*最終更新日\*も表示されます。リストから検索をロード (Load) \*して、それぞれ条件または構成を表示できます。

## 「Can Not Find Config」の使用

必要な構成が見つからない場合は、\* CA not find config?\*機能を使用して、サポートチームに問題を報告できます。

[構成が見つかりませんか?]メニューを開いて問題を報告してください。フォームに必要事項を入力して送信してください。

## Toolboxで使用可能なツール

[ツールボックス]タブには、3つのユーザーカテゴリに分類された便利なツールのリストが表示されます。各ツールのリンクが表示されます。

- お客様
  - Active IQ
  - Config Advisor
  - ConfigEdge
  - Hardware Universe
  - Active IQ相互運用性アドバイザー
  - NetApp一般向けWebサイト
  - NetAppサポートサイト
  - 1回の収集
  - ユニファイドパーサー
- パートナー
  - Field Portal
  - LatX
  - QuoteEdge
  - SmartSolve
  - Synergy
  - System Performance Modeler
  - Tech Refresh Tool
- NetApp内部
  - 即応性
  - バート"
  - EPIC

## ソリューションレポート

ExcelまたはPDF版のソリューションレポートは、[レポート]>[毎日のエクスポートの完

了]\*機能を使用して表示およびダウンロードできます。**Excel**版の Component EOVS Summary \*をダウンロードすることもできます。ここでは、バージョンのサポートが終了したコンポーネントが一覧表示されています。

## 環境設定の操作

\*環境設定リストと検索カテゴリの環境設定\*メニューを開くと、\*リストと検索カテゴリの環境設定\*ページが開き、お気に入りのカテゴリを\*リストと検索コンポーネントエクスプローラ\*リストの上部に保存できます。

### タスクの内容

お気に入りのカテゴリを選択するには、\* List and Find Category Preferences \*ページを使用します。これらのカテゴリは、\*リストおよび検索コンポーネントエクスプローラ\*リストの上部に表示され、赤でボックス化されています。

### 手順

1. ホームページで\*[環境設定][リスト]および[カテゴリの検索]\*をクリックします。[List and Find Category Preferences]ページが開きます。
2. お気に入りとして保存するカテゴリを選択します。リストをスクロールしたり、\*[検索カテゴリ]\*フィールドでカテゴリを検索したりできます。必要な数のカテゴリを選択できます。
3. 設定を保存するには、\*[保存]\*をクリックします。必要に応じて、\*リセット\*をクリックして既存の環境設定リストをクリアできます。
4. 環境設定を表示するには、[ホーム]\*をクリックし、[リストと検索]をクリックします。お気に入りのカテゴリは、赤い枠で囲まれた Component Explorer \*の上部に表示されます。

# Interoperability Matrix Toolの検索ワークフロー

Interoperability Matrix Toolの使用を開始する際には、ワークフローを使用して説明される一般的なユースケースを理解しておくことが重要です。

## 検索アシスタントの操作

\*検索アシスタント\*は、入力した検索条件に応じて、互換性のある構成を探索するための提案を提供します。検索アシスタント\*セクションには、よく使用されるカテゴリが表示されます。このカテゴリから、検索条件に含める構成要素を選択できます。選択した構成要素に応じて、検索アシスタントに互換性のある構成要素とソリューションが表示されます。

入力した検索条件が正しくなく、Interoperability Matrix Tool (IMT) で結果が見つからない場合、\*検索アシスタント\*に候補が表示されて検索条件を修正します。

## 検索テキストボックスの操作

検索テキストボックスを使用して、コンポーネント、ソリューション、カテゴリ、および構成を検索できます。入力したテキストに応じて、検索テキストボックスに検索条件に含めることができる一致候補が表示されます。

## 絞り込み検索条件を使用

\*検索条件の絞り込み\*では、製品と互換性のある構成を検索できます。さまざまなカテゴリからコンポーネントを選択することで、製品に適した構成にする構成を絞り込むことができます。

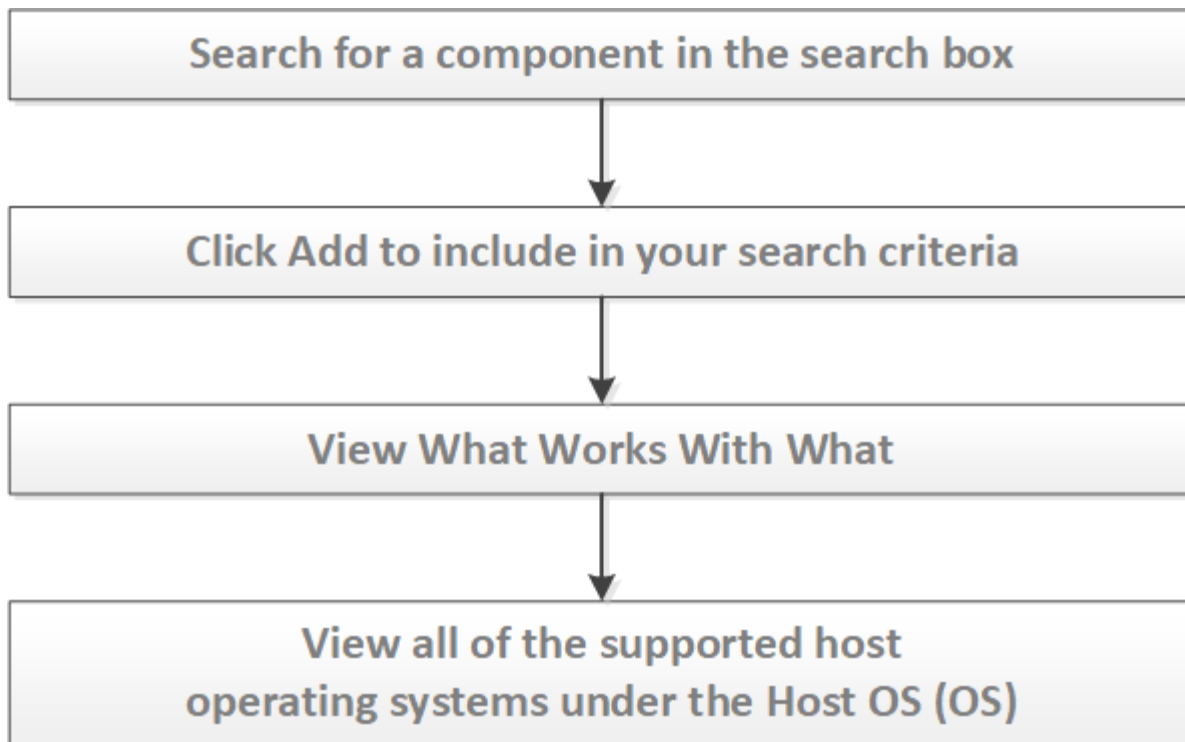


キーワード\* Rack および Blade は、4.x \*の構成要素でのみ表示されます。

## 製品に対応する互換性のあるホストオペレーティングシステムを検索します

Interoperability Matrix Toolを使用して、お使いの製品と互換性がある、サポートされているホストオペレーティングシステムを確認できます。

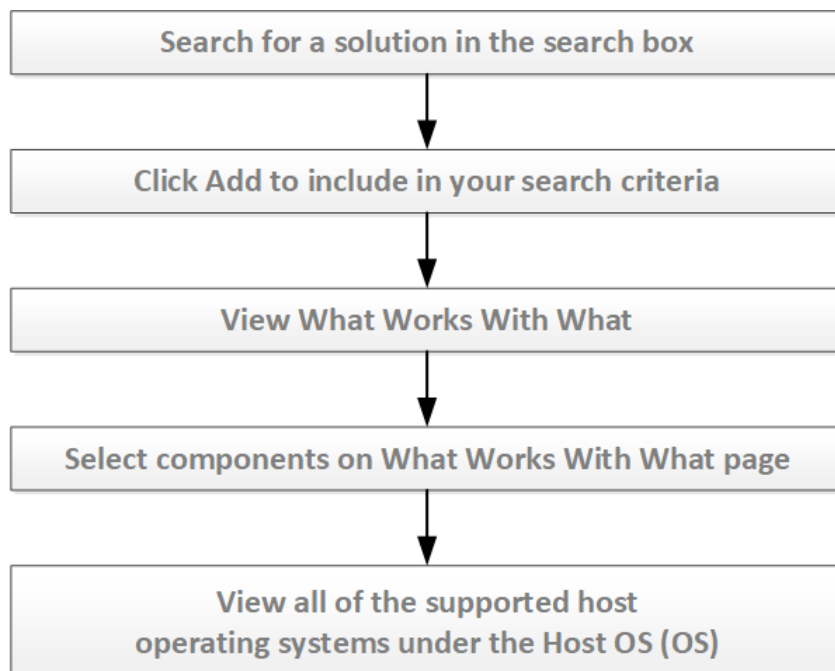
ワークフローを次に示します。



## 製品と互換性のあるWindows Serverホストを検索する

Interoperability Matrix Toolを使用して、お使いの製品と互換性があるWindows Serverホストを確認できます。

ワークフローを次に示します。



## HBAカードとの互換性の確認

ONTAP SAN Host Simplified機能を使用すると、UIがシンプルになり、3つのコンポーネントに集約されます。以前のバージョンのUIには13個のコンポーネントがありました。残りの10個のコンポーネントは、それぞれのベンダーがサポートしていれば、NetAppで暗黙的にサポートされます。\*注\*と\*アラート\*はソリューション別に分類され、各結果に追加されます。

Interoperability Matrix Tool (IMT) でサポートされるコンポーネントは、ONTAP OS、ホストOS、プロトコルの3つです。

IMTを使用して、ONTAPでホストOSがサポートされるかどうかを検証できます。

たとえば、次の構成を使用して、Ciscoユニファイドコンピューティングシステム (Cisco UCS) ブレードサーバがONTAPでサポートされているかどうかを検証します。

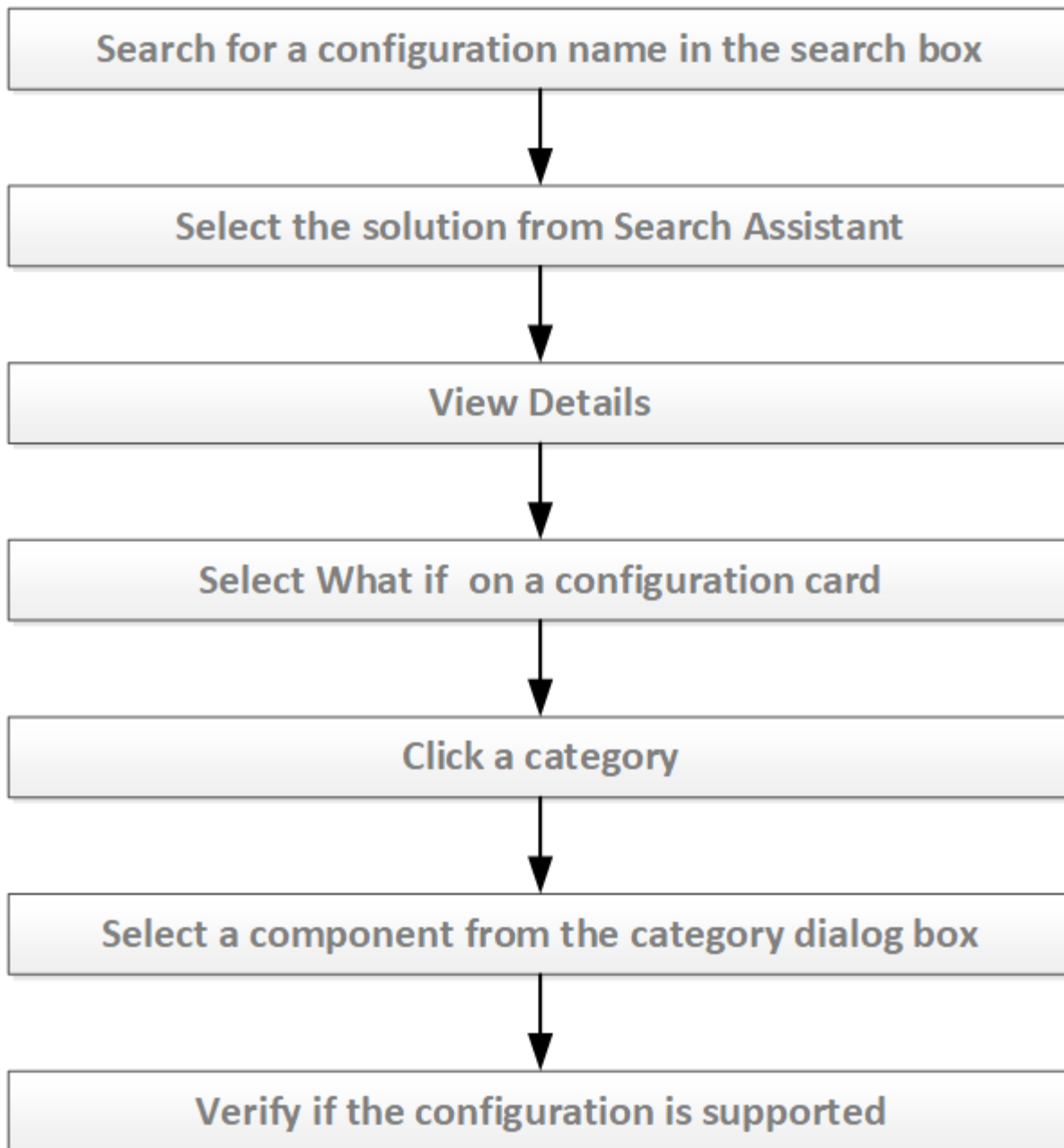
- Cisco UCSブレードサーバ構成の例\*
- ONTAP OS : 9.13.1
- ホストOS : Red Hat Enterprise Linux 9.2
- サーバモデル : Cisco UCS B200 M6ブレードサーバ
- ホストバスアダプタ (HBA)
  - モデル : Cisco UCSB-MLOM-40G-04 : Cisco UCS 1440仮想インターフェイスカード
  - ドライババージョン : 1.6.0.53 fnic
  - ファームウェアバージョン : 5.3(2)
- UCSサーバファームウェア : 5.2(0)
- プロトコル : FCoE
- Cisco UCSブレードサーバのサポート性の検証\*
- IMTの\* ONTAP SAN Host Simplified \*機能を使用して、ONTAP 9.13.1、Red Hat Enterprise Linux 9.2、およびFCoEプロトコルがサポートされる構成としてリストされていることを確認します。
- NetAppでサポートされているHBAベンダーは、Broadcom、Marvell、およびCiscoです。Ciscoがサポートされるアダプタリストに含まれているため、Cisco仮想インターフェイスカード (VIC) もサポートされません。
- ベンダーのハードウェア互換性リスト (HCL) を使用して、Ciscoの「UCSハードウェアとソフトウェアの互換性」を確認します。前述のサーバ構成リストに記載されているように、HBAアダプタモデル、UCSサーバファームウェアバージョン、HBAドライバとファームウェアバージョンがRed Hat Enterprise Linux 9.2でサポートされていることを確認します。

## 特定の構成を検索し、製品のアップグレードまたはダウングレードのサポート状況を確認する

Interoperability Matrix Toolを使用して特定の構成を表示し、製品構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードできます。



ワークフローを次に示します。



## 結果の操作

製品要件を満たす構成の結果を表示およびエクスポートできます。

[結果]ページから、選択した構成と互換性のある関連ソリューションを選択することで、エンドツーエンドのビューを構築できます。

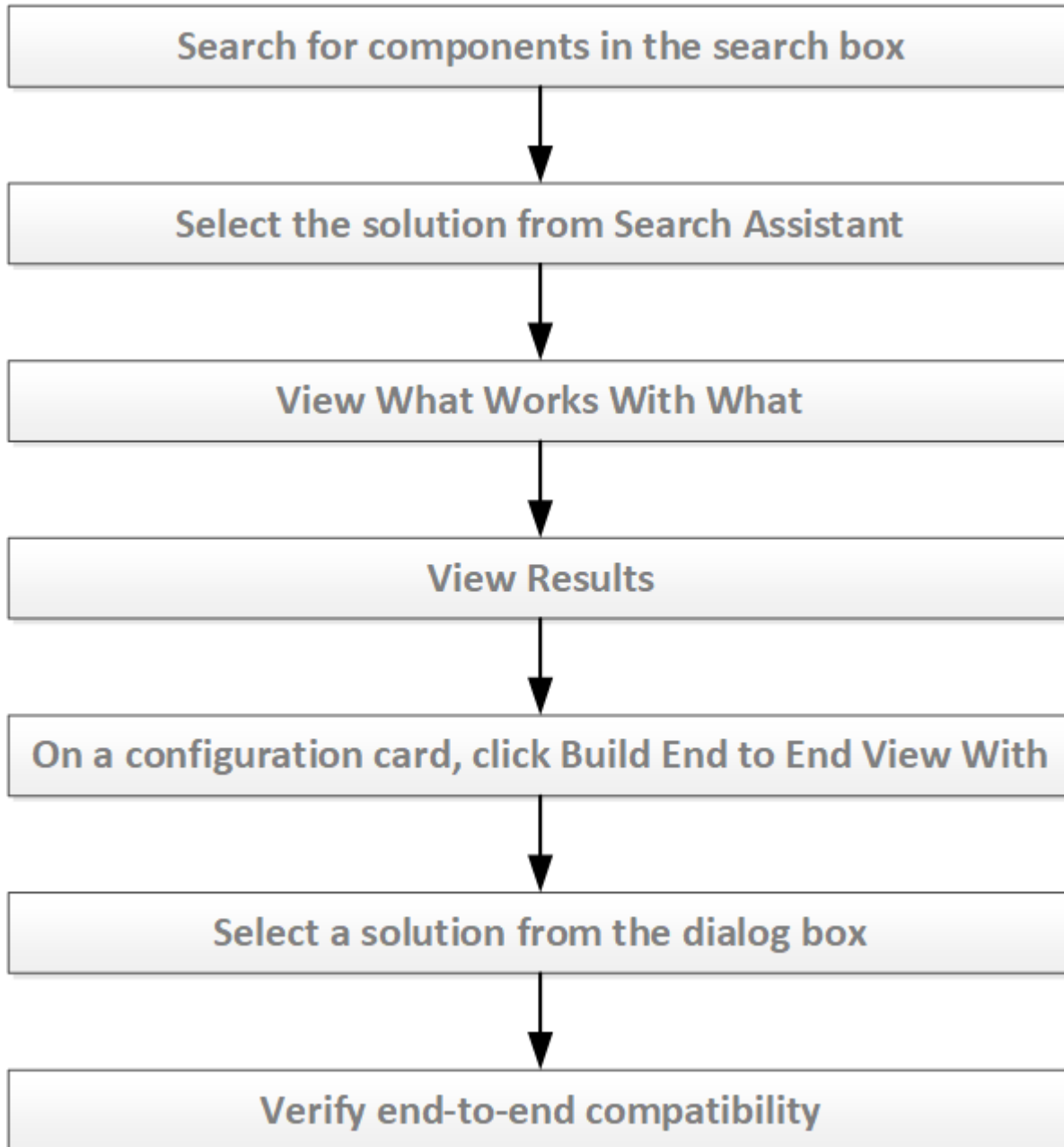


予期した結果が表示されない場合は、フィルタをクリアします。

## 製品間でエンドツーエンドの互換性を構築

Interoperability Matrix Toolを使用すると、製品間のエンドツーエンドの互換性ビューを構築できます。

ワークフローを次に示します。



## ポリシーとガイドラインを確認する

[Policies and Guidelines]ページには、ソリューションに関する最新の情報とガイダンスがすべて記載されています。

## 手順

1. [Playground]ページの\*[Policies & Guidelines]\*をクリックします。[ポリシーとガイドライン]ページが開きます。
2. ソリューションの最新ニュース、ガイダンス、ポリシー情報、著作権を確認します。[プレイグラウンド]ページでは、ソリューションに固有の他のポリシーやガイドラインを表示するようにソリューションを変更できます。
3. ページを閉じて\*プレイグラウンド\*ページに戻ります。

## What Ifを使用

検索条件でサポートされている可能性のあるすべての構成を検索できます。What If \*を使用して、選択した構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードし、互換性を調べることができます。

目的の構成が見つからない場合は、\*[フィードバック]\*をクリックして問題を報告してください。詳細については、を参照してください [問題の報告](#)。

## 互換性を判断するためのActive IQ相互運用アドバイザー

Active IQ相互運用性アドバイザー\*ツールを使用すると、特定の条件を使用して検索するときに互換性レポートを生成できます。

次のいずれかの条件で検索できます。

- シリアル番号
- クラスタID
- OneCollectジョブID

以前の検索条件の情報は\* MyAutoSupport \*で確認できます。

## 問題を報告する

問題が発生した場合は、\*問題の報告\*機能を使用して、サポートおよびフィードバックチームに問題を報告できます。

# 検索条件を定義して入力する

コンポーネント、ソリューション、またはカテゴリの組み合わせを使用して、検索条件を定義できます。Interoperability Matrix Toolでは、コンポーネント、ソリューション、カテゴリを追加して検索条件を入力できます。検索テキストボックス、ソリューションエクスプローラ、またはコンポーネントエクスプローラを使用して、検索条件を入力できます。

## 検索条件にコンポーネントを追加

検索テキストボックスまたは\*拡張検索\*を使用して、検索条件にコンポーネントを追加できます。

### タスクの内容

検索条件に追加するコンポーネントがわかっている場合は、検索テキストボックスにコンポーネント名を入力できます。検索条件に追加するコンポーネントがわからない場合は、\*拡張検索\*を使用できます。

検索条件に含まれる構成部品をクリアするには、右上隅の\*すべてクリア\*をクリックします。

### 手順

1. Interoperability Matrix Toolのホームページで、検索テキストボックスにコンポーネント名を入力してコンポーネントに一致するコンポーネントを表示します。
  - a. [追加 (Add) ]\*をクリックして、構成要素を検索条件に含めます。
  - b. 複数のカテゴリのコンポーネントを検索条件に含めるには、\*[追加]\*をクリックします。
  - c. をクリックすると、IMTは[詳細検索]\*を表示し、これを使用して検索条件にさらに多くのコンポーネントを含めることができます。
2. オプション。[拡張検索 (Advanced Search) ]\*を使用して、構成要素を検索条件に含めることができます。
  - a. [詳細検索]\*をクリックします。
  - b. [詳細検索]ウィンドウで、左側のペインからカテゴリまたはソリューションを選択します。
  - c. 右側のペインで、検索条件に追加するコンポーネントを特定し、\*[追加]\*をクリックします。
  - d. [詳細検索]ウィンドウにキーワードを入力します。

検索オプションとしてキーワードを活動化できます。活動化されている場合は、それらの行に関連付けられているキーワードを使用して1つ以上の行を検索できます。また、拡張検索\*ウィンドウ内の検索テキストボックスを使用して、特定のコンポーネントを検索することもできます。[拡張検索 (Advanced Search) ]\*を使用して追加された構成要素を削除するには、右ペインの[削除 (Remove) ]\*をクリックします。

## 結果

検索条件に構成要素を含めると、右ペインの\*検索条件\*の下に構成要素が表示されます。

## 検索条件にソリューションを追加

検索テキストボックスまたは\*ソリューション検索\*を使用して、検索条件にソリューションを追加できます。

### タスクの内容

検索条件に追加する特定のソリューションがわかっている場合は、検索テキストボックスにソリューション名を入力できます。検索条件に追加するソリューションが不明な場合は、\*ソリューション検索\*を使用できません。

検索条件に含まれる解をクリアするには、右上隅の\*すべてクリア\*をクリックします。

### 手順

1. Interoperability Matrix Toolのホームページで、検索テキストボックスにソリューション名を入力して一致する候補を確認します。
  - a. [追加]\*をクリックして、検索条件に解を含めます。
2. オプション。\*ソリューション検索\*を使用して、検索条件にソリューションを含めることができます。
  - a. [ソリューション検索]\*をクリックします。
  - b. [ソリューション検索]フィールドで、検索条件に追加するソリューションを指定し、\*[追加]\*をクリックします。
  - c. 必要に応じて、[Include PVR Required]、[EOS]、[Obsolete configurations]\*チェックボックスを有効にできます。このチェックボックスには、結果にProduct Variance Request、End of version Support、およびObsoleteアイテムが含まれます。

[ソリューション検索]ウィンドウ内の検索テキストボックスを使用して、特定のソリューションを検索できます。を使用して追加したソリューションを削除するには、上部ペインの[削除]\*をクリックします。

### 結果

検索条件に解を含めると、右ペインの\*検索条件\*の下に解が表示されます。

## 検索条件に構成名を追加する

検索テキストボックスを使用して、検索条件に構成名を追加できます。

### 開始する前に

互換性がある構成を検索するには、構成名の詳細が必要です。たとえば、20150316-114603946は構成名です。

### 手順

1. 検索ボックスに、設定名を入力して一致する可能性がある項目を表示します。
2. [追加]\*をクリックして、構成名を検索条件に含めます。

# 保存された条件、最近の検索、および構成を操作する

検索条件と構成を保存および更新できます。保存した条件と構成をロード、編集、および削除できます。

## 検索条件を保存する

[**Refine Search Criteria**]ページでは、検索条件を保存または更新して後で取得することができます。

### 開始する前に

後で参照できるように条件を保存するには、最初のページでソリューションと構成要素を追加しておく必要があります。

### 手順

1. [**Refine Search Criteria**]ページの\*[**Save Criteria**]\*をクリックします。
2. を入力し、[**説明**]\*フィールドに情報を追加します。[**条件名**]\*には英数字を使用でき、最大20文字まで追加できます。[**説明**]フィールドには、最大100文字の英数字を入力できます。Interoperability Matrix Toolでは、保存条件に重複した名前を使用することはできません。\***基準名**\*は必須です。
3. [**条件の更新**]\*をクリックして、保存した条件の一部として含めるフィルタまたは条件を追加します。
4. [**保存 ( Save )**] をクリックします。条件を保存すると、\***条件の保存**\*リンクが\***条件の更新**\*に変わります。最大10個の検索条件を保存できます。

### 結果

をクリックすると、[**検索条件の保存**]\*ポップアップが表示されます。[**最近の検索**]タブには、最近の検索結果が表示されます。

最近保存された各検索は、タイムスタンプによって一意に識別されます。タイムスタンプをクリックすると、\***検索条件の絞り込み**\*ページが表示されます。

## 保存した検索条件を他のユーザーと共有

[**検索条件の絞り込み**]ページから、保存した検索条件を他のユーザーと共有できます。

検索条件を保存して共有するには、次の3つの方法があります。

- [\[保存中に条件を共有する\]](#)
- [\[保存後に条件を共有する\]](#)
- [\[共有条件の表示\]](#)

## 保存中に条件を共有する

[Refine Search Criteria]ページでは、保存時に検索条件を共有できます。

開始する前に

保存中に条件を共有するには、最初のページでソリューションとコンポーネントを追加する必要があります。

手順

1. 保存した検索条件を共有するには、[共有]チェックボックスをオンにします。
2. ユーザ検索のテキストボックスにユーザ名を入力し、[Add Users]をクリックします。



ユーザー名が存在しない場合は、検証メッセージが表示されます。

3. 検索ユーザーオプションを使用して検索し、共有条件に送信することができます。

## 保存後に条件を共有する

[Refine Search Criteria]ページでは、保存後に検索条件を共有できます。

開始する前に

保存後に条件を共有するには、保存された検索ソリューションと構成要素を最初のページに追加する必要があります。

手順

1. ホームページで[Saved Search]オプションをクリックします。
2. [共有]をクリックして、条件を他のユーザーと共有します。
3. テキストボックスにユーザ名を入力してユーザを検索し、[Submit]をクリックします。

## 共有条件の表示

開始する前に

[保存済み検索 (Saved Search) ]にソリューションと構成要素を保存する必要があります。

手順

1. [保存済み検索 (Saved Search) ]オプションをデフォルトに設定すると、他のユーザーと共有した条件を表示できます。
2. 共有基準を表示するには、[共有者]列から[ユーザー名]を選択します。
3. 共有ユーザに共有について通知するEメール通知が送信されます。



元の基準への更新は、共有されている基準には影響しません。それらは別個のエンティティと見なされます。

## 保存した条件をロードします

ホームページでは、コンポーネントを検索するか、以前に保存した条件をロードするかを選択できます。

### 開始する前に

ホームページに検索条件を保存しておく必要があります。

### タスクの内容

[保存済み検索 (Saved Search) ]\*をクリックすると、以前に保存したすべての条件をロードできます。

### 手順

1. 最初のページの\*[保存済み検索]\*をクリックします。
2. 保存した基準または構成をロードするには、\*基準\*または\*構成\*タブをクリックします。条件名を選択すると、検索条件パネルに条件がロードされます。

## 保存した条件の編集

以前に保存した保存済みの検索条件を編集できます。保存した条件に新しい構成要素を追加したり、既存の保存した条件から構成要素を除去したりできます。

### 開始する前に

編集するには、保存した条件をロードする必要があります。

### 手順

1. 保存した条件をロードし、[保存した条件]リンクをクリックします。
2. [Refine Search Criteria]\*リンクをクリックします。保存した条件に対して条件を追加または削除できます。

## 保存した条件の削除

保存した検索条件を削除できます。

### タスクの内容

保存した条件を削除するには、保存した条件の名前が必要です。

### 手順

1. [操作]列の下にある削除アイコン\* X \*をクリックします。保存した条件を削除するかどうかを確認するポップアップが表示されます。



2. 保存した条件を削除するには、\*はい\*をクリックします。
3. 保存した条件を保持するには、\*No\*をクリックします。

## 構成を保存

特定のソリューション用に任意の名前で構成を保存できます。これにより、複雑な設定IDを覚えていなくても、後で設定を取得できます。

### 開始する前に

指定した名前を検索することで、後で目的の設定を簡単に取得できます。

### タスクの内容

後で設定を参照する場合は、任意の名前で設定を保存できます。

### 手順

1. [結果]ページで、星印をクリックして構成を保存します。設定を保存すると、星が黄色に変わります。最大20個の構成を保存できます。
2. [タグ設定]ダイアログボックスで、参照用に設定をブックマークするための名前と説明を入力します。保存されている構成の名前が構成の詳細リンクに表示されます。特定のタグに複数のコンフィギュレーションを追加できます。タグは、単一のソリューションに固有のものです。異なるユーザが同じタグ名を使用できません。
3. ドロップダウン矢印からタグ名を選択して、保存済みのタブにコンフィギュレーションを追加します。

## 構成にサブスクライブ

特定のソリューションまたはコンポーネントについて、任意の名前で構成をサブスクライブできます。これにより、サブスクライブされた行に更新または変更がある場合に、電子メールで更新を受信することができます。最大20個の構成をサブスクライブできます。

### タスクの内容

次の場合にEメールを受信できます。

- 構成にコンポーネントが追加されるタイミング
- 構成からコンポーネントが削除されるタイミング
- メモが構成に追加または削除されたとき
- 構成の状態がサポート対象から追加のいずれかの端末状態（EOS、廃止など）に変更された場合。

### 手順

1. [結果]ページで、星印をクリックして構成を保存します。設定を保存すると、星が黄色に変わります。最

大20個の構成を保存できます。

2. [タグ設定]ダイアログボックスで、参照用に設定をブックマークするための名前と説明を入力します。
3. [この設定にサブスクライブ (Subscribe) ]\*をクリックします。
4. [タグ]\*をクリックします。

## サブスクライブ済み設定のサブスクライブ解除

これ以上の更新を受信したい場合は、\*結果\*ページから構成の登録を解除できます。

### 開始する前に

\*結果\*ページから構成をサブスクライブしておく必要があります。

設定のサブスクライブを解除するには

- [結果]ページで、星印をクリックしてサブスクライブされた構成のサブスクライブを解除します。お気に入りリストから構成を削除すると、その構成は自動的に登録解除されます。

## 保存されている設定のロード

以前に保存した設定は、ホームページからロードできます。保存されている構成のタグ名、説明、ソリューション名を表示できます。

### 開始する前に

特定の設定に指定した名前を検索することで、特定の設定をロードできます。

### タスクの内容

設定をすでに保存している場合は、後でいつでもロードできます。

### 手順

1. ホームページで\* Saved Search \*オプションをクリックして、保存した構成をロードします。
2. [保存済みの構成]タブで、[構成]をクリックします。
3. 保存されている構成の上にマウスを置くと、構成名が表示されます。
4. [Tag Name]\*をクリックし、設定をロードします。
5. [詳細を表示]\*リンクをクリックして、[結果]ページに移動します。

## 保存されたタグから構成を削除

不要な保存済み設定を削除または更新できます。

## タスクの内容

結果からコンフィギュレーションを保存した場合は、参照のために不要になったコンフィギュレーションを削除できます。

### 手順

1. 黄色の星印アイコンをクリックして、保存されている設定を削除または更新します。
2. 保存した設定を削除するには、\*[削除]\*をクリックします。ポップアップの削除ボタンをクリックすると、星のアイコンが黄色から白に変わります。

## タグ名の削除

保存されている構成のタグ全体を削除できます。

### タスクの内容

タグ名を削除すると、保存されている設定を削除できます。タグ名を削除すると、それらのタグに関連付けられているすべての設定も削除されます。

### 手順

1. [お気に入り]\*をクリックします。
2. ダイアログボックスで、[Configurations]\*タブをクリックします。
3. [操作]\*列の下にある削除アイコンXをクリックします。保存されたタグとその関連設定を削除するかどうかを確認するポップアップが表示されます。
4. タグとその関連設定を削除するには、\*はい\*をクリックします。
5. タグとその関連設定を保持するには、\*いいえ\*をクリックします。

## 最近の検索を保存する

Welcome to the IMTページでは、最近の検索を保存して、後で検索するための条件を保存できます。

### 手順

1. または[詳細検索]\*をクリックします。
2. 検索条件を選択します。
3. を選択するか、[Next]をクリックして検索条件を絞り込み、[View Supported Configurations]\*（結果）ページに移動します。条件が自動的に保存されることを示すポップアップダイアログが表示されます。

## 最近の検索条件の表示

[\* Welcome to the IMT \*]ページで、保存された検索条件をロードして最近の検索を表示

できます。

## 開始する前に

最近の検索を保存しておく必要があります。

## 手順

1. [保存済み検索]\*をクリックします。
2. 最近保存した検索を表示するには、\*[最近の検索]\*タブを選択します。最近の検索結果が表示されます。
3. 保存されている特定の検索条件を表示するには、\*検索条件\*タブを選択します。保存した条件が表示されます。

# 検索条件の絞り込みを使用して互換性を検索する

Interoperability Matrix Tool (IMT) の\*[Refine Search Criteria]\*ページでは、製品と互換性がある構成を確認できます。製品と互換性のあるソリューション、コンポーネント、カテゴリ、または構成を検索できます。適切なコンポーネントを選択することで、要件に応じて構成結果を絞り込むことができます。

## 互換性に関する警告

IMTエンドユーザーアプリケーションの\*検索条件の絞り込み\*ページにあるコンポーネントのいずれかが相互に互換性がある場合は、互換性の警告メッセージが表示されます。互換性の警告は赤で強調表示され、ページの上部に表示されます。次のようなメッセージが表示されます。

Please note: you must go to the Results page (next step) to confirm valid configurations.

互換性の警告が表示された場合は、\*サポートされている構成の表示\*リンクをクリックして\*サポートされている構成の表示\*ページに移動します。

## [Refine Search Criteria]ページで互換性を確認します。

Interoperability Matrix Toolでは、\*[Refine Search Criteria]\*ページから、製品と互換性がある構成を確認できます。このページの構成結果を製品に適した構成に絞り込むことができます。

入力した条件にサポートされている構成がある場合にのみ、最初の検索条件ページから\*検索条件の絞り込み\*ページに移動できます。[Refine Search Criteria]ページは、次の2つのペインに分かれています。

- **検索条件:** 検索条件に追加されたソリューション、コンポーネント、フィルタが表示されます。初期検索条件を変更して、必要な構成結果を表示できます。[条件の変更 (Change Criteria)] をオンにすると、[検索条件 (Search Criteria)] ページに戻り、最初の検索条件を変更できます。タブをチェックすると、構成要素間の互換性をすぐに確認できます。[動的フィルタ (Dynamic Filtering)] タブのチェックを外して複数の構成要素を追加し、[更新 (Update)] \*[カウント (count)] をクリックします。[別の方法を試す] タブをオンにすると、ホームページに移動できます。
- **検索条件の絞り込み:** さまざまなカテゴリのコンポーネントのリストを表示します。このペインに表示されるカテゴリは、検索条件と互換性のある構成によって異なります。
  - 最初の検索条件にソリューションを含めた場合は、Refine \* Search Criteria \* ページでその特定のカテゴリからコンポーネントを選択したり、他のカテゴリからコンポーネントを選択したりできます。
  - 初期検索条件に特定のコンポーネントを含めた場合、\*検索条件の絞り込み\* ページで初期検索条件に含まれるコンポーネントの選択を解除することはできませんが、他のカテゴリから追加のコンポーネントを選択することはできます。

各カテゴリでは、フィルタアイコンを使用して検索テキストボックスを表示し、特定のコンポーネントを検索できます。\*検索条件\* ペインで構成部品の選択をリセットまたはクリアするには、\*すべてクリア\* をクリックします。

さまざまなカテゴリから選択したコンポーネントに応じて、構成結果の数が異なる場合があります。選択する

コンポーネントが多いほど、Interoperability Matrix Toolで検索結果が絞り込まれ、製品に必要な構成を表示できます。

## カテゴリへのフィルタの適用

[検索条件の絞り込み (Refine Search Criteria) ]ページでは、さまざまなカテゴリからコンポーネントを選択してフィルタを適用できます。フィルタを適用することで、検索条件に構成要素を追加し、構成結果を絞り込むことができます。

### 手順

1. 要件に応じて、\*[検索条件の絞り込み]\*ページの目的のカテゴリからコンポーネントを選択します。各カテゴリ内で、特定のコンポーネントを検索し、必要なコンポーネントを選択できます。
2. オプション：さまざまなカテゴリから複数のコンポーネントを選択して、構成結果を絞り込みます。

選択したコンポーネントの互換性によっては、一部のコンポーネントがカテゴリ内で使用できない場合があります。

## 検索条件の変更

[**Refine Search Criteria**]ページでは、検索条件を変更して、ソリューション、コンポーネント、またはカテゴリを条件に追加できます。

### 手順

1. ページで、[Change Criteria]\*をクリックします。
2. 検索条件ページで、検索テキストボックスを使用してソリューション、コンポーネント、またはカテゴリを追加できます。
3. をクリックすると、[検索条件の絞り込み]\*ページに互換性のある構成が表示されます。

## URLの生成

[**Refine Search Criteria**]ページでは、互換性のためのURLを生成できます。生成されたURLは他のツールに埋め込んだり、NetAppサポートサイトにアップロードしたり、Eメールで共有したりできます。生成されたURLは、ブラウザに直接アップロードできません。

### 手順

1. [検索条件の絞り込み]\*ページで、結果を絞り込む構成要素を選択します。
2. [URLを生成]\*をクリックします。
3. URL共有ウィンドウからURLをコピーします。
4. [OK]をクリックします。



生成したURLを使用できます。URLには、検索条件に追加したコンポーネントとソリューションが表示されます。

# Interoperability Matrix Toolの結果を理解して使用する

Interoperability Matrix Toolでは、要件を満たす構成の結果を表示およびエクスポートできます。[結果]ページから、選択した構成と互換性のある関連ソリューションを選択することで、エンドツーエンドのビューを構築できます。また、\* What If \*機能を使用して、構成内のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードできます。

## サポートされる構成検索

Interoperability Matrix Tool (IMT) を使用すると、サポート対象の構成の結果を簡単に確認できます。結果の変更、フィルタリング、エクスポート、検索条件の表示や変更など、複数のタスクを実行できます。

IMTの\*結果\*ページには、入力した検索条件に応じて、サポートされている複数の構成が表示されます。特定の構成の完全な構成の詳細を表示するには、構成の名前またはID (20150202-204717518など) をクリックします。

フィールド名	製品説明
結果にスキップ	検索条件の絞り込み*ページをスキップして、*結果*ページに直接移動できます。
構成の名前またはID	構成の名前またはIDは、特定の構成に割り当てられる一意の識別子です。設定名をクリックすると、すべての設定の詳細を表示できます。コンフィギュレーションのステータスとコンフィギュレーション名が表示されます。
詳細	特定の構成の互換性のあるコンポーネントおよびカテゴリについての情報を提供します。
アラート	リリースノート、導入に関する情報、推奨事項など、構成に関する重要な情報を提供します。
情報	設定の詳細については、を参照してください。
履歴	設定内容の履歴が表示されます。構成内容は、詳細が追加されると緑で、詳細が更新されると青で、詳細が削除されると赤で、変更がない場合は黒で強調表示されます。
を使用してエンドツーエンドビューを作成	選択した構成と互換性のある関連ソリューションを選択して、エンドツーエンドビューを構築できます。
もし	選択した構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードできます。
印刷	設定の詳細を印刷できます。



フィールド名	製品説明
ポリシーとガイドライン	は、選択した構成に適用できるポリシーとガイドラインの詳細を示しています。ポリシーとガイドラインに新しい変更が追加された場合、その変更は黄色で強調表示され、30日間適用されます。ポリシーとガイドラインが削除された場合、変更は取り消しになります。[Policies and Guidelines]*フィールドに変更があった場合は、赤の「NEW」アイコンが表示されます。
フィルタ	「* Last Modified Between」フィールドと「」フィールドに適切な日付範囲を指定することで、特定の期間に変更された構成を検索できます。
脚注	構成に関連するメモを提供します。
行の比較	2つの行を構成と比較できます。

検索結果には、各結果の構成の詳細が表示されます。検索結果の各行には、現在選択されているストレージソリューションに属する構成の詳細が表示されます。状態の構成行はグレーで表示され、構成名の横のステータスは EOS または PVR \*と表示されます。

## 行比較を使用

Interoperability Matrix Toolでは、多くの行に非常によく似た情報が含まれているため、行の違いを手動で確認するのは面倒な作業になる可能性があります。Interoperability Matrix Toolには、2行を比較する機能が用意されています。

### タスクの内容

[Results]ページでは、各ソリューションに[Add to compare]ボタンまたは構成カードのヘッダーにアイコンが表示されます。

### 手順

1. 比較する構成を追加するには、\*[構成要素の比較]\*アイコンをクリックします。比較する構成は最大2つまで選択できます。
2. 2つの行を比較するには、\*設定コンポーネント比較\*ボタンをクリックします。

### 結果

相違点は、オーバーレイ表示ボックスの\*太字\*フォントで強調表示されます。コンポーネントは、それぞれのコンポーネントタイプにグループ化されています。両方の行で同じコンポーネントは通常のフォントになります。2つのソリューション間で行を比較することはできません。

## 選択した構成のエンドツーエンドビューを作成する

Interoperability Matrix Toolでは、構成と互換性のある関連ソリューションを選択して、特定の構成についてエンドツーエンドのビューを作成できます。**Results**\*ページの Build

End to End View with \*機能を使用して、構成のエンドツーエンドビューを作成できます。

## タスクの内容

特定の構成のエンドツーエンドビューは、\* Results \*ページからのみ作成できます。

## 手順

1. 特定の構成の\*Results\*ページで、\* Build End to End View with \*ドロップダウンをクリックします。
2. ドロップダウンリストから、その特定の構成と互換性があるとリストされている必要なソリューションを選択します。特定の構成と互換性のないソリューションはグレー表示されます。
3. IMTの\*結果\*ページに、変更された構成を示す新しいタブが表示されます。要件に応じて、\* Build End to End View with \*機能を使用して追加のソリューションを含めるか、構成をエクスポートするかを選択できます。

## 構成結果のエクスポート

\*エクスポート\*機能を使用して、\*結果\*ページから構成結果をエクスポートできます。設定結果のエクスポートには、ストレージソリューションの詳細、検索条件、設定の詳細、および特定のアラートや追加情報が含まれます。構成結果をExcelスプレッドシートまたはPDFにエクスポートできます。

## タスクの内容

構成結果を含むExcelシートのファイル名形式はです `IMT_solutionshortname_timestamp.xls`。

## 手順

1. 結果\*ページの\*エクスポート\*ドロップダウンメニューから、現在のソリューションをエクスポートするか、構成のエンドツーエンドビューをエクスポートするかを選択できます。
2. 要件に応じて、現在のソリューション\*または\*エンドツーエンドビュー\*をクリックします。最大**3000**行までエクスポートできます。以前は、最大**1000**行までエクスポートでしたが、この制限は増加しました。フィルタを使用して結果を絞り込む必要があります。必要に応じて、Complete Daily Export \*機能を使用して完全な結果を取得できます。
3. ExcelスプレッドシートまたはPDFをローカルマシンに保存できます。

# What Ifの使用法

- What If \*では、サポートされている可能性のあるすべての構成を調べることができます。What If \*機能を使用して、選択した構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードし、互換性を調べることができます。コンポーネントのアップグレードまたはダウングレード後にサポートされているすべての構成を表示するには、\*エクスポート\*オプションを使用して構成の詳細をExcelワークシートまたはPDFにエクスポートできます。
- What If \*ウィンドウでアップグレードまたはダウングレードする特定のコンポーネントを選択すると、選択したコンポーネントが構成内の他のコンポーネントと互換性があるかどうか、または一致する構成がないかどうかを確認できます。一致する構成がない場合は、初期条件を拡張して構成を増やすことを検討する必要があります。

[仮定 (What If \*) ]ウィンドウは、次の2つのペインに分かれています。

- 上部ペインは、選択したコンポーネントが有効な構成と一致するかどうかを示します。
- 下部ペインには、さまざまなカテゴリとそれぞれのコンポーネントバージョンが表示されます。

目的の構成が見つからない場合は、\*[フィードバック]\*をクリックして問題を報告してください。

詳細については、を参照してください ["問題を報告する"](#)。

## アップグレードまたはダウングレードするコンポーネントを選択

製品構成のコンポーネントをアップグレードまたはダウングレードするには、\*結果\*ページの\*仮定\*機能を使用できます。構成要素を変更して互換性を調べることができます。

手順

1. [What If]\*をクリックすると、アップグレードまたはダウングレードして選択した構成を変更できるコンポーネントが表示されます。
2. カテゴリをクリックすると、アップグレードまたはダウングレードに使用できるコンポーネントが表示されます。
3. 使用可能なオプションウィンドウで、特定のコンポーネントバージョンを検索して選択できます。
4. 選択したコンポーネントが有効な構成で、以前の構成と互換性がある場合は、互換性メッセージが表示されます。結果をエクスポートして、サポートされているすべての構成を表示できるようになりました。

# ストレージソリューション、カテゴリ、またはコンポーネントのサブスクライブ

サブスクリプションでは、1つまたは複数のストレージソリューション、カテゴリ、コンポーネントを選択できます。

[サブスクリプション]タブでは、次のサブスクリプションをサブスクライブできます。

- ストレージソリューションのサブスクライブ
- カテゴリへのサブスクライブ
- コンポーネントへのサブスクライブ

## ストレージソリューションのサブスクライブ

1つまたは複数のストレージソリューションを選択できます。

### タスクの内容

サブスクリプションには次の2種類があります。

1. 即時：購読しているソリューションに変更が加えられた場合、すぐに電子メールが送信されます。
2. ダイジェスト：サブスクライブされたソリューションに加えられたすべての変更を反映したメールが7日以内に送信されます。

### 手順

1. ヘッダーメニューの\* Subscription \*リンクをクリックします。
2. ウィンドウで、[Storage Solution]\*タブを選択します。
3. 選択したストレージソリューションの場合は、\*[ソリューションステータスの更新]、[カテゴリの関連付け/関連付け解除]、または[構成の追加/削除]オプションのチェックボックスをオンにします。

次の場合にEメールが送信されます。

- ソリューションのステータスが変更または更新されたとき。
- 一部のカテゴリがソリューションに追加または削除された場合
- 一部の構成がソリューションに追加または削除された場合

4. [頻度]フィールドで、[即時]\*または[ダイジェスト]\*を選択します。



デフォルトでは、\*即時\*が選択されています。

5. [サブスクライブ]\*をクリックして、選択したソリューションをサブスクライブします。



をクリックすると、[Storage Solution]\*タブのすべての選択をクリアできます。

## カテゴリのサブスクライブ

選択した1つまたは複数のカテゴリにサブスクライブできます。

### タスクの内容

コンポーネントがカテゴリに追加または削除されると、電子メール通知が送信されます。

### 手順

1. ヘッダーメニューの\* Subscription \*リンクをクリックします。
2. サブスクリプションウィンドウで、\*カテゴリ\*タブを選択します。
3. 選択したカテゴリで、[追加または削除されたコンポーネント]オプションのチェックボックスをオンにします。
4. [頻度]フィールドで、[即時]\*または[ダイジェスト]\*を選択します。



デフォルトでは、\*即時\*が選択されています。

5. サブスクライブしたカテゴリのサブスクリプションを取得するには、\*サブスクライブ\*をクリックします。



[カテゴリ]タブのすべての選択を解除するには、\*[リセット]\*をクリックします。

## コンポーネントにサブスクライブ

選択した1つまたは複数のコンポーネントをサブスクライブできます。

### タスクの内容

コンポーネントの表示名またはコンポーネントの状態が変更されると、電子メール通知が送信されます。

### 手順

1. ヘッダーメニューの\* Subscription \*リンクをクリックします。
2. サブスクリプションウィンドウで、\*コンポーネント\*タブを選択します。
3. 選択したコンポーネントをサブスクライブするには、\*属性が更新されました\*オプションのチェックボックスをオンにします。
4. [頻度]フィールドで、[即時]\*または[ダイジェスト]\*を選択します。



デフォルトでは、\*即時\*が選択されています。

5. サブスクライブしたコンポーネントのサブスクリプションを取得するには、\*サブスクライブ\*をクリックします。



をクリックすると、[構成要素 (Component) ]\*タブのすべての選択をクリアできます。

# Interoperability Matrix Toolに関する問題のトラブルシューティング

Interoperability Matrix Toolの一般的な問題をいくつか確認しておく必要があります。

問題	回避策
Interoperability Matrix Toolをロードできない	ブラウザキャッシュをクリアし、新しいブラウザを開いてIMTにログインする必要があります。
Interoperability Matrix Toolが停止する	これはネットワークの問題である可能性があります。ブラウザを更新してください。
PIが目的のソリューションを推測していない	*ソリューションカタログ*から適切なソリューションを選択するか、特定のコンポーネントを選択する必要があります。
HBA構成の* Refine Search Criteria *で別のプロパティを選択できません	HBAコンポーネントのチェックを外し、プロパティを選択する必要があります。
日次レポート生成で404エラーが表示される	毎日のcronジョブは22:00時間（太平洋標準時）に実行され、30分間はレポートを使用できません。
Interoperability Matrix Toolへの初回ログイン時にログイン認証に失敗する	Interoperability Matrix Toolのログインクレデンシャルを同期する必要があります。
新しく追加されたコンポーネントは表示されません	4時間待ちます。コンポーネントは自動的に更新されます。

# 詳細情報

さまざまなリソース、ドキュメント、フォーラムを通じて、ヘルプや詳細情報を入手できます。

- ["ドキュメント"](#)—このリリースおよび以前のリリースのリリース・ノートおよびガイド
- ["YouTubeのNetAppトレーニング"](#)—NetAppビデオ。
- ["NetAppのリソース"](#)—テクニカルレポートとナレッジベースの記事「IMT」を検索することを検討してください。
- ["NetAppコミュニティ"](#)—NetApp製品とソリューションのフォーラム「IMT」を検索することを検討してください。



# 法的通知

法的通知では、著作権に関する声明、商標、特許などにアクセスできます。

## 著作権

["https://www.netapp.com/company/legal/copyright/"](https://www.netapp.com/company/legal/copyright/)

## 商標

NetApp、NetAppのロゴ、およびNetAppの商標ページに記載されているマークは、NetApp、Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。

["https://www.netapp.com/company/legal/trademarks/"](https://www.netapp.com/company/legal/trademarks/)

## 特許

NetAppが所有する特許の最新リストは、次のサイトで参照できます。

<https://www.netapp.com/pdf.html?item=/media/11887-patentspage.pdf>

## プライバシーポリシー

["https://www.netapp.com/company/legal/privacy-policy/"](https://www.netapp.com/company/legal/privacy-policy/)

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。